

## 平成 30 年度 滋賀県がん診療連携協議会・第 3 回研修推進部会 議事概要

日 時 平成 31 年 2 月 25 日 (月) 18 : 00 ~ 18 : 55  
場 所 滋賀医科大学医学部附属病院 4 階 第 4 会議室  
出席者 村田喜代史 (滋賀医科大学医学部附属病院)

財間正純 (滋賀県立総合病院)

多川晴美 (滋賀医科大学医学部附属病院)

北川久美 (大津赤十字病院)

小野原明子 (滋賀県立総合病院)

利田みゆき (公立甲賀病院)

吉川浩平 (彦根市立病院)

木下千恵美 (彦根市立病院)

田久保康隆 (市立長浜病院)

山岸美紀 (市立長浜病院)

澤井奈奈江 (高島市民病院)

高見史朗 (市立大津市民病院)

小林遊 (草津総合病院)

目片英治 (東近江総合医療センター)

高山真一 (滋賀県歯科医師会)

小杉奈緒 (滋賀県薬剤師会)

三上房枝 (滋賀県看護協会)

平田誠 (滋賀県放射線技師会)

松井まり子 (滋賀県臨床検査技師会)

玉井文子 (滋賀県歯科衛生士会)

鈴木真理 (滋賀県栄養士会)

野坂明子 (滋賀県健康医療福祉部)

川邊義巳 (滋賀県立総合病院)

欠席者 片倉浩理 (大津赤十字病院)

山崎道夫 (公立甲賀病院)

武田佳久 (高島市民病院)

鴨井和実 (済生会滋賀県病院)

中野且敬 (近江八幡市立総合医療センター)

馬場弘道 (長浜赤十字病院)

中村隆志 (滋賀県医師会)

寺田智祐 (滋賀県病院薬剤師会)

オブザーバー 菊井津多子、柳田英代、岩本香奈 (滋賀県がん患者団体連絡協議会)

(敬称略)

## 1. 報告

部会長から、前回欠席の新規部会員および今回からの新規部会員の紹介があり、自己紹介があった。

一般社団法人滋賀県薬剤師会 小杉 奈緒（こすぎ なお） 薬剤師

公立甲賀病院 利田 みゆき（かがた みゆき） 看護部 主任

また、がん患者団体連絡協議会からオブザーバーとして3名の方々に参加していただいていることの紹介があった。

前回の部会（平成30年10月3日開催）の議事概要に沿って内容の確認があり、ご意見等があれば事務局までご連絡いただきたいとの依頼があった。

## 2. 議題

### （1）平成30年度の取組について

#### 1）がん関係フォーラム、講演会等開催予定、受講人数について（資料1-1～3）

##### （大津医療圏）

バランスよく開催しており、今後はホスピス・口腔ケア・栄養食事などの内容についても行っていきたい。

##### （湖南医療圏）

5大がんのうち、肝がんについてできていないが、他は概ねバランス良くできている。来年度に向け今年度できなかった分野について行っていきたい。

##### （甲賀医療圏）

がん相談支援室を中心として、患者家族向けに研修を開催した。また、延期となったものについては次年度に向けて行っていきたい。

##### （東近江医療圏）

市民公開講座を3回、医療者向けの研修を10回行っている。またがん教育について中学校からの依頼が多くなっている。

##### （湖東医療圏）

就労支援に力を入れたが参加者が少なく、呼びかけができていなかった。また、がん教育については次年度に予定している。一般市民向けの疾患別の講演会が少なく次年度につなげていきたい。

##### （湖北医療圏）

例年通り、医療者向け、患者向けの講演会をバランスよく行っている。総論の緩和、薬物、免疫について行ったが、今後は各論の5大がんについても検討したい。

また、がん教育については、長浜市のすべての中学校で行っており、今後は米原市でも行っていきたい。

##### （湖西医療圏）

高島市内の中学校のがん教育に力を入れている。また、5大がんでは肝がん、緩和、がん看護を3月に予定している。次年度は、他施設と共同で行う予定である。

部会長より、ここ1年でがん教育の取組地域が広がったこと、今後いかにアピールして参加人数

を増やし満足度を上げていくのが大事であるとの説明があった。また、一般の方向けの講演会については、タイトルをわかりやすく工夫し、来年度に向け取り組んでいただき、今後も引き続き参加人数、満足度について報告いただくよう依頼があった。

## 2) 看護ワーキングが行うがん看護研修の実施について（資料2）

平成30年度から開始した「がん看護研修〈基礎編〉」を滋賀医大と大津日赤で行い全6科目の受講者は39名であった。また、「がん看護研修Ⅱ」については、2月4日に3名の修了生に滋賀県がん診療連携協議会より修了証を授与し、同日、平成29年度修了生のフォローアップ研修の受講者4名に徽章を授与した。がん看護研修プログラムの全課程の修了者は29名となった。11月10日には、「がん化学療法看護研修」と「せん妄ケア研修会」を滋賀県立総合病院で開催し受講生は23名であった。

また、新年度の「がん看護研修〈基礎編〉」については、湖北・湖東医療圏、湖南医療圏、大津・湖西医療圏の県内3ヶ所で開催し、基礎編修了者に向けて、演習編を9月より新たに実施する予定で企画している。

部会長より、昨年度までのプログラムⅠ・Ⅱと今年度から始まった基礎編との関係について質問があり、多川委員より下記のとおり回答があった。

がん看護研修〈基礎編〉は、研修テーマに記載している丸の数字がプログラムⅠの内容に該当し、互換性をもたせており、演習編にも参加できる。クリニカルラダーに基づきプログラムを再構築しており、〈基礎編〉・〈演習編〉・〈スキルアップ編〉と段階的に行っていく予定である。

## 3) 滋賀県放射線技師会における診療放射線検査技師の人材育成～がん対策関連～（資料3）

研修事業のうち、学術研修、専門研究会における研修内容や、本来の撮影技術に加え、がんターゲットを絞った撮影技術や治療技術についての研修、他団体への参画、また、原子力災害医療についての研修など、放射線技師の人材育成の取組について説明があった。

## 4) 国立がん研修センターの受講調整について（資料4-1～2）

県の推薦が必要な研修である「がん化学療法医療チーム指導者養成研修」について推薦順位を調整していたが、国立がん研修センターの平成31年度の研修計画にはあがっていないため、今後は、各病院で研修への参加について検討していただきたい。

## 5) 各団体の取組について（資料5）

資料5に基づき、各団体から30年度の取組結果と31年度の取組予定について説明があった。

（滋賀県歯科医師会）

滋賀医大では、耳鼻咽喉科と歯科口腔外科との連携がスムーズで、2月17日開催の「口腔がんを考えるシンポジウム」においてもそれぞれの先生方にご講演いただき満足度も98%と高かった。また、来年度は、全国で初めて口腔がんチェックの啓発のステッカーを歯科医院に配布し玄関等に掲示する予定である。

口腔がんチェックは、現在は視診であるが、将来的には、ブルーライトなどの機器の使用や、細胞診、DNA鑑定等を考える必要がある。また、口腔ケアで歯科衛生士が見つかるケースもある。

（滋賀県薬剤師会）

滋賀県薬剤師会認定在宅ホスピス薬剤師のフォローアップ研修会を2回実施した。昨年度は、4期生を育成し、50名強となった。来年度も2回の開催を予定している。また、滋賀医科大学や県立総合病院で開催されるがん関連の研修会へ積極的に参加する。

(滋賀県看護協会)

「がん患者のアピアランスケア」の研修を11月7日に実施した。定員に満たなかったが、評価は4.5であり、また、来年度も行う予定である。

(滋賀県放射線技師会)

1月26日開催の「乳がん」をテーマとした臨床検査技師会との共催の研修会では、159名の参加があり、満足度も100%であったが、アンケートの回収率が低いことが懸念される。合同学術研修会の企画について、今後も続けてほしいとの意見が多く、検討したい。

(滋賀県臨床検査技師会)

一般市民向けの研修については、フェスティバルに参加して、913名の方に検査体験をしていただき、また、独自で行っている「検査と健康展」では、366名の方の参加があり満足度も95%であった。会員対象の事業としては、計画した12事業のうち11事業を終えて338名の参加者があった。共催事業としては、放射線技師会との合同研修会を行い、今後は準備に1年以上かかるため再来年度に向けて計画したい。

来年度についても今年度と同様に行う予定である。

(滋賀県歯科衛生士会)

歯周病のケアの中で早期のがんを見つける可能性があり、自覚して啓発していく必要がある。病院に勤務する歯科衛生士の技術・知識向上のためのスキルアップ研修を6月に行い、3月にも予定している。

来年度は、診療所で行うがん患者さんの口腔機能管理をテーマとした内容かつ口腔がんを早期に見つけるための研修会の開催を予定している。

(滋賀県栄養士会)

10月6日に開催した、緩和ケアと栄養管理という新たな視点での研修会を行い、理解度は86%であった。3月には治療期におけるがん患者への栄養管理方法について行う予定である。

次年度については未定である。

各団体ともアクティブに取り組まれており、引き続きお願いしたい。

## (2) 部会の取組評価（最終評価）について

### 1) アクションプランについて（資料6）

部会を開催し、医療人の育成について、がん看護研修ワーキングを進めていただき、薬剤師、検査技師、放射線技師の育成の取組についても検討でき、また、フォーラム・講演会等を取りまとめてホームページに掲載して、参加人数・満足度を確認しており、最終評価を「A」とすることで了承された。

### 2) PDCA サイクルについて（資料7）

参加人数、満足度を引き続き報告いただき、数字が向上するよう工夫していくことをアクションプ

ランとすることで了承された。

### (3) その他

#### 1) 患者会からのご意見

多くの研修を開催していただき大変心強い。

県立総合病院のホームページのトップページに掲載されているイベントカレンダーは、大変わかりやすい。しかし、携帯ではたどりつきにくいので見せ方の工夫を今後お願いしたい。

#### 【配付資料】

(資料1-1) 平成30年度がん関係フォーラム、講演会等開催予定数

(資料1-2) 平成30年度がん関係フォーラム、講演会等開催予定情報 全体版

(資料1-3) 資料1-1において内容区分が「その他」となっているもの一覧

(資料2) 滋賀県がん診療連携協議会研修推進部会 平成30年度がん看護ワーキンググループ活動報告

(資料3) 滋賀県放射線技師会における臨床検査技師の人材育成～がん対策関連～

(資料4-1) 平成30年度国立がん研究センター 都道府県指導者研修 (県の推薦が必要な研修) 受講予定一覧

(資料4-2) 平成31年度におけるがん対策情報センターの研修計画 (予定)

(資料5) 各団体の取組について

(資料6) 滋賀県がん診療連携協議会アクションプランシート

(資料7) 平成30年度滋賀県がん診療連携協議会 PDCA チェックリスト

#### 【参考資料】

(参考1) 研修推進部会 部会員名簿

(参考2) 平成30年度滋賀県がん診療連携協議会・第2回研修推進部会 議事概要 (10/3 開催分)